

## 七月 文月(ふみづき)のお献立

2026年6月16日～7月15日

文月(ふみづき)は旧暦七月の呼び名で、その由来は七夕に短冊に歌や願い事を書く風習から「文を書く月」となったという説が広く知られています。

また、稲穂が実り始める時季を表す穂舎月(ほふみづき)が転じたともいわれ、日本人が古くから大切にしてきた季節の移ろいを感じさせる美しい月名です。

七月は梅雨明けを迎え、本格的な夏の始まりを告げる季節です。力強い陽射しが降り注ぐ一方で、夕暮れの風や水辺の涼しさに心が和む頃でもあります。

懐石料理においては、暑さの中にも涼を感じていただけるよう、器や盛り付け、設えに工夫を凝らし、季節感を大切におもてなしいたします。

今月の嵐山は、旬を迎えた茄子(茄子は年中有りますが、本当の旬は夏です)、冬瓜やチェリー、鱧や鯛などの高級魚、と美味しい物を盛り沢山にご用意いたしました。

盛夏へ向かう自然の息吹を感じながら、ひと時涼やかに旬をお楽しみくださいませ。



私どもはベイエリアにおいて  
和食の最高峰である懐石料理を提供いたします

嵐山店主敬白